



人権参観日と人権講演会

11月中旬からインフルエンザ感染者の増加により、学年閉鎖や学校閉鎖をしていました。久しぶりの更新になります。



11月14日には人権参観日とPTA教養部主催の人権講演会を実施いたしました。欠席者が増加傾向の学年もありましたが、子どもたちがクラスの中で意見を聞き合うことで、最終的には自分の考えを深めたり、確かなものにしていていこうとしている過程をご覧いただいたように思っています。



そのためには、まずは自分の考えを持つこと。そして友だちの考えを聞き、自分の考えと比べること。特に自分と違う考え方に会合う経験がその子の成長に繋がると考えています。今回のように友だちと関わりながら学年に応じて人権の基本的な知識を学ぶこ

とが、自分や他人に与えられている権利や、尊重しなくてはならない理由などをより深く考えるきっかけになればと考えています。

[人権参観日・人権講演会（ネット社会を生きる子どもたち）（11月14日）](#)

保護者の方には、この機会に教材のねらいや授業参観を基にお子さん

との「家庭対話」をお願いしていましたが、各家庭でお話しいただいていました。頂いた感想の一部を別紙で紹介していますので併せてご覧ください。

授業参観後の PTA 人権講演会では、(株)ツナグラボ中西将之氏をお招きし、SNS 依存やゲーム依存にならないために保護者として大切にしたいことをお話いただきました。これまで企画・準備段階からお世話になった PTA 教養部の皆様、講演会に参加いただいた皆様、ありがとうございました。

講演会の中では 4・5・6 年生への事前アンケートをもとに、竹山小児童の実態からお話しいただいた方策の中で特に大事と強調されたことを紹介いたします。



【心身の健康な成長のために、必要な睡眠時間を確保するため】

「ルールは必ず子どもと話し合って決める」

「ルールは決めるだけでなく、きちんと運用する」